

# 夏休みに 読みたい!!



## 校長・園長先生がすすめる本

### 小惑星探査機「はやぶさ」の奇跡

～挑戦と復活の2592日～  
 的川泰宣 宇宙航空開発機構 (JAXA)  
 名誉教授 著  
 PHP 研究所 1,000 円

世界で初めて小惑星の物質採取に挑み、小惑星「イトカワ」から奇跡の帰還を果たした「はやぶさ」の物語です。

2003年5月に打ち上げられた「はやぶさ」が、7年の歳月を経て地球に帰還しました。

「はやぶさ」は、姿勢制御機能が故障し、4つのエンジンすべてが不能となり、通信までも途絶え行方不明となってしまいました。しかし、その苦難に打ち勝ち、地球に帰還するという奇跡を成し遂げた「はやぶさ」にエールを送りたいと思います。



### モチモチの木

斎藤隆介 作 滝平二郎 絵  
 岩崎書店 1,470円

私は「斎藤隆介さんが文章を書き、滝平二郎さんが切り絵を作ったシリーズ」をおすすめします。

小学校の国語の教科書には「モチモチの木」のっています。他にも「ふき」「ソメコとオニ」「ひばりの矢」「花さき山」「山猫」「半日村」などが皆さんの

学校の図書室にもあると思います。日本に昔から伝わる、心温まる話や忘れてはいけない大切な心など、滝平二郎さんの迫力のある切り絵と共に、子どもたちの心に響いていくものであると思います。



### おおきくなるっていうことは

中川ひろたか 作 村上康成 絵  
 童心社 1,365円

大きくなるっていうことは、どんなことでしょうか。

「洋服が小さくなるってこと」「新しい歯が生えてくるってこと」など、リズムのある繰り返しの文章と、とても分かりやすく、かわい

いイラストで、大きくなるっていうことはなんだと、子どもにもよく理解できるように表現されています。

「おおきくなるっていうことは ちいさなひとにやさしくなれるってこと」というのが私は好きで、子どもにもそうなってほしいと思っています。最後は園長先生が「また、ひとつ おおきくなった。おめでとう、みんな」と絵本を読んでいる子どもたちに言っています。子どもにも分かりやすく、「大きくなるって、すてきなことなんだよ」と教えてくれる絵本です。



### みんなを守る いのちの授業

大つなみと 釜石のこどもたち  
 片田敏孝・NHK取材班 著  
 NHK出版 1,470 円

誰もが知っている3.11。それは東日本大震災が起こった日です。一瞬にして津波にのまれ、大勢の人々の尊い命がうばわれました。そのような中、津波を乗り越えた釜石小学校の子どもたちの活躍が、具体的に書かれています。

松田中学校  
 三嶽美恵子 校長

自分の命を最優先にした行動とは。また、生きるため「避難三原則」、大変参考になります。当日の生々しい様子も分かり、自分の「いのち」を守るための大切さを実感してください。



### しごとば ～東京スカイツリー～

鈴木のりたけ 作  
 ブロンズ新社 1,890 円

世界一高いタワー『東京スカイツリー』が完成しました。どのように作り、どのような人が関わったのでしょうか。

建設が決まり最初に仕事を始めたのは設計士。塔の柱づくりをした鉄工員。柱を組み合わせ建設を進める現場監督と職人。職人にも、高所で

松田小学校  
 山口喜彦 校長

の作業を得意とする「とび工」。タワーがまっすぐ建つように柱の位置を調べる測量工。他にもたくさんの人たちが…。この本を読んで『東京スカイツリー』探検してみてください。



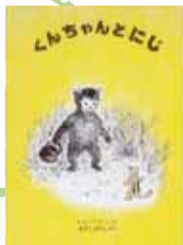
### くんちゃんとし

ドロシー・マリノ 作・絵 間崎ルリ子 訳  
 ペンギン社 998円

「虹の根元には、金のつまったつぼが埋まっている」というおとぎ話を信じて、虹を追いかけるくんちゃん。限りなく広がる子どもの世界とそれを見守る両親の姿をさわやかに描いた絵本です。

第一・第二幼稚園  
 鍵和田貴司 園長

ほかの「くんちゃん」シリーズと併せて、ぜひ、親子一緒に読んでみてください。



### くまさん くまさん なにみてるの？

エリック・カール 絵 ビル・マーチン 文  
 偕成社 1,050 円

あの有名な「はらぺこあおむし」の姉妹版で、ページいっぱい、赤い鳥や青い馬、緑のカエルなどが色鮮やかに描かれています。

立花愛児園  
 山口真澄 園長

エリック・カールといえば、美しいコラージュやユニークなしかけなど、独特な手法で世界中の子どもたちを魅了していますが、この絵本も色彩の美しさだけでなく、動物あて遊びやリズムカルな言葉遊びの要素も含まれ、いろいろな角度から楽しめる1冊です。

3歳以下のお子さんにもおすすめです。

